

岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

令和３年４月１日改正
(令和３年４月１日適用)

①第三者評価機関名

特定非営利活動法人 岐阜後見センター

②施設・事業所情報

名称：瑞浪市立日吉幼稚園	種別：保育所（幼保一体型）
代表者氏名：工 藤 洋 子	定員（利用人数）： 8 0 名
所在地：岐阜県瑞浪市日吉町４１１５－２	
TEL：０５７２－６９－２１２３	ホームページ： https://www.city.mizunami.lg.jp/kosodate/kosodateshien/1004151/1001283/1001395/1002141.html
【施設・事業所の概要】	
開設年月日 昭和３３年４月	
経営法人・設置主体（法人名など）：瑞浪市	
職員数	常勤職員： ５ 名（育休中１名） 非常勤職員 7 名
専門職員	（専門職の名称） 名
	保育士 5 名（6 名） 保育士 6 名
	保育支援員 1 名
	事務員 1 名
施設・設備 の概要	（居室数）
	（設備等）
	保育室４（未満児室１） 遊戯室１ 職員室１ 調理室１

③理念・基本方針（※転載）

《理念》

- ① 保育を必要とする子どもの保育を行い、その健全な心身の発達を図ります。
- ② 子どもの最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進します。
- ③ 子どもの健やかな成長のために、適切な環境を与えその心身の発達を助長します。

《基本方針》

- ① 一人一人の子が自己発揮でき、活気に満ちた園を経営していきます。
- ② 幼保一体化施設（幼稚園）における幼児教育の充実に努めます。
- ③ 魅力的な環境づくりを目指し、創意ある教育課程を編成し実践します。
- ④ 異年齢とのかかわりを意図的に行い、発達課題に応じた指導を積み重ねていきます。
- ⑤ 地域に開かれた園作りを目指し、地域や保護者に保育内容の理解と協力が得られるように努めます。

④施設・事業所の特徴的な取組（※評価機関において記入）

- ・緑豊かな自然を生かし、“五感を使った自然物遊び”を、研究主題として取り組んでいる。実体験、感動体験から、ワクワクドキドキすることで「楽しい」「もっとやってみたい」と主体的に活動し、あきらめずに取り組める子を育成することを、職員で共通理解し、進めている。
- ・小規模園の良さを生かし、日常的に異年齢児交流を行えることで、思いやりや憧れの気持ちを育み、共に成長できるようにしている。また、少人数保育なので、一人ひとりを丁寧にとらえ、全職員が共通理解して、同じ思いで接していけるようにコミュニケーションを図っている。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和 4 年 7 月 1 5 日（契約日） ～ 令和 5 年 3 月 1 7 日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	1 回（平成 2 7 年度）

⑥総評

◇特に評価の高い点

<保育理念、方針に基づき、保育が行われている。>

保育理念である「保育を必要とする子どもの保育を行い、その健全な心身の発達を図る」「子どもの健やかな成長のために適切な環境を与え、その心身の発達を助長する」に基づき、保育方針が掲げられ、四季折々の草花や小動物とふれあうことができる豊かな自然環境の中で、保育が行われている。また、教育保育目標として、「心も身体もたくましい子」というテーマが研究され、子どもたちが、自分に自信を持ち、強くたくましく、意欲的に活動する子を育てるべく、職員チーム一丸となって、取り組みが行われている。

<長年に渡り、園と地域との結びつきが強く、地域とともに子育てしている。>

地域に根差した園として、地域の子育て支援の役割を担い、園庭開放、育児相談等を実施している。一方、祖父母との同居等の多世代世帯も多く、地域の紐帯も強い。子ども同士、住民や園との関わり合いが密であり、地域と園ともに子どもを育てていこうとしている意識が醸成されている。例えば、「絵本おばさん」のボランティア、農協協賛のさつまいも体験、保護者会の愛園活動（園庭の草取り、保育室のワックスぬり等）の協力を得ている。

<ITC化の促進に力を入れ、業務の効率化を図っている。>

保育園業務支援システムの導入し、システムの機能を活用する等、業務の効率化やペーパーレス化が進められている。

◇改善を求められる点

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

今回の福祉サービス第三者評価の受審を通して、保育のあり方や園の運営全般について見直すよい機会となりました。評価では、良い点や改善すべき点などにつきましてご指摘をいただきました。 コロナ禍で実行できていないものも多々ありましたが、令和5年度はコロナ対応も緩和されると思われるので、様子を見ながらではありますが、少しずつ様々な交流等を再開していきたいと思います。今後、改善すべきと指摘された点につきましては、子育て支援課とも相談しながら、 継続的に改善に向けた取り組みを行うとともに、評価の良かった点についても更なる改善に努めることで、多様化する地域の子育て支援ニーズに対応した支援の提供に努めていきたいと考えています。

⑧第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。